

日本動物看護学会 第5回関東地区例会 開催報告

代表幹事 みずほ台動物病院 三好哲平

今回で5回を数える関東地区例会が、2019年1月23日(水)に日本ヒルズ・コルゲート株式会社(東京都千代田区)にて開催されました。今回のテーマは、「あなたの知識が“食”を変える！」と銘打たれ、動物看護師を対象に、動物病院で取り扱うフードのいろいろを学びました。

冒頭に、日本ヒルズ・コルゲート株式会社の三浦先生より、ヒルズの歴史や取扱製品などの紹介をしていただきました。現在、多種多様に展開されているフードが、どのような想いや時代背景で作出されてきたのかなど、滅多に聞けない内容となっており、参加者様は興味深そうに耳を傾けていました。また、ご講演の中にはフードのお薦め方法やポイントなど、すぐに実践できるようなアドバイスも盛り込まれ、熱心にメモをとる様子がみられました。

後半はウェットラボを設け、様々なテイストのフードを実際に触って、匂いを嗅いで、食べるといった内容としました。このような内容にすることで、肌触りや食感を飼い主に伝えるツールを養えたと思います。

そして、ここまで内容を参考に、飼い主へフードの説明と切り替えの必要性を伝えられるように、練習としてロールプレイングを行いました。運営側で模擬症例を用意し、診断や経過から適切と考えられるフードを選出してもらいました。そして、参加者の中から飼い主役、看護師役を立て、病院の待合室という設定でフードの説明を行っていただきました。三浦先生のご講演のおかげで、要点をついた説明が展開されていました。飼い主役の方からも鋭い質問が挙がり、実際の臨床現場さながらのロールプレイングができました。

参加者からは、他の症例をイメージしてこれから鍛錬を積んでいきたいなどといった声をいただき、大変有意義な例会となりました。

筆末ながら全面的にご協力賜りました、日本ヒルズ・コルゲート株式会社の皆様に御礼申し上げます。

